

平成30年9月21日（金）

質問順位16 矢島 洋文 （一括質問・一括答弁式）

1 福祉こども行政

(1) 保育サービスの充実について

- ア 保育予約制の導入の経緯と評価は
- イ 多様化する保育ニーズへの対応は
- ウ 新たな保育サービスの導入についての見解は

(2) 保育環境について

- ア 現状に対する認識は
- イ 今後の対応は

2 健康づくり行政

(1) 認知症等による徘徊者について

- ア 対象者の把握は
- イ 対応は

3 学校教育行政

(1) 特色ある学校づくりについて

- ア 特色づくりの認識は
- イ 「特色ある学校づくり推進事業補助金」の成果と検証は

(2) 学力向上支援員について

- ア 評価は
- イ 検証結果は

質問順位17 大塚 佳之 （一括質問・一括答弁式）

1 教育総務行政

(1) 少子化への対応について

- ア 「鴻巣市立小・中学校の適正規模及び適正配置」についての答申に対する対応は

(ア) 通学区域の見直しについて

(イ) 小中一貫教育について

(ウ) 小学校の適正配置について

2 環境経済行政

- (1) ごみ集積所又は資源回収ステーションの設置について
 - ア 設置状況と課題は
 - (ア) 箇所数の推移は
 - (イ) 設置状況は
 - (ウ) 要綱の見直しは
- (2) ふれあい収集事業について
 - ア 利用者の推移は
 - イ 今後の課題は

質問順位 18 諏訪 三津枝 (一問一答式)

1 総務行政

- (1) 障がい者雇用について
 - ア 当市における障がい者雇用率の実態
 - イ 職場環境バリアフリー化の一環として新庁舎出入り口に車椅子用電動昇降機の設置

2 健康づくり行政

- (1) 介護保険サービスの利用者負担額助成制度の拡充について
 - ア 助成制度を利用している人数及び介護サービス利用者全体に占める割合
 - イ 助成額と利用料全体に占める割合
 - ウ 介護保険料所得段階の第4と第5の人数及びサービス利用の各人数
 - エ 助成対象者を第5所得段階まで拡充することについて
- (2) 市独自で介護従事者の所得改善を行うことについて

3 建設行政

- (1) 市民の声を生かしたデマンド交通にすることについて
 - ア 実証運行の利用実績
 - イ 市民から市に直接寄せられている意見
 - ウ デマンドタクシーで目的地まで行き、引き続き一般タクシーとして利用するため
 - エ 市外の目的地を増やすことについて
 - オ 福祉タクシー券との併用
 - カ 利用料金500円を300円にすることについて

1 福祉こども行政

- (1) 鴻巣保育所の園庭整備
 - ア 園庭整備の検討内容について
 - イ 特に芝生化について検討することは
- (2) 酷暑から命を守る対策
 - ア 自宅にエアコンの設置をすることに補助は(東京荒川区の例)
 - イ 公民館などを街中避暑地として設置することについて

2 企画行政

- (1) 防災対策の強化
 - ア 学校など公共施設のブロック塀倒壊の実態と防止対策について
 - イ 民間のブロック塀倒壊防止のための市としての予防対策について
 - ウ 避難場所としての小学校体育館にエアコン設置を計画的に進めることについて
 - エ いつも冠水する場所や道路の対策の強化について

3 都市整備行政

- (1) 鴻巣駅東口駅通り地区再開発事業
 - ア 新たな商業エリアができることによる中山道商店街への影響と対策について
 - イ 地区計画が何故今頃行われるのか、権利者の意見をどのように反映させるのか、再開発ビル運営への影響について
 - ウ 保留地取得の経緯と都市計画審議会での決定の合法性、公園整備面積変更の縦覧について
 - エ 再開発事業地域における課税の公正公平性と減免のあり方について

4 環境経済行政

- (1) 新ごみ処理施設建設候補地
 - ア 本市が推薦した4カ所の建設候補地の選定理由について
 - イ 利根川のハザードマップでの検討について
- (2) 事業系ごみの分別の徹底について

1 環境経済行政

- (1) さいたま農林振興センターに本市が作成し、提出した資料を、本市が非開示にしたことについて
 - ア さいたま農林振興センターでは請求通り全部開示したのに本市では非開示なのか
 - イ 当該資料は公文書ではないのか
 - ウ 担当部長は、あってもおかしくないというが、無くて本協議にどう挑むのか
 - エ 市長は6月議会の答弁で4地点を絞り込んだと申されましたが、6月の時点では、資料があったということか
 - オ 誰が隠滅を図ったのか、それとも都合の悪いものは出すなということか
 - カ さいたま農林振興センターから開示されたことを報告した時、産業振興課長が「アレレ！」と言葉を發した。その真意を問う
- (2) 本市は当該資料によれば1カ所に絞り込んでいることについて
 - ア これこそありきの選定ではないか
- (3) 受益地の把握について
 - ア 面整備であれば一目瞭然とは何をもつての答弁か
- (4) 川幅うどんについて
 - ア 新たな名物商品の考案は